

# 株式会社テラプローブ 決算説明資料

2020年12月期 第3四半期

# 2020年12月期 第3四半期

## 業績説明

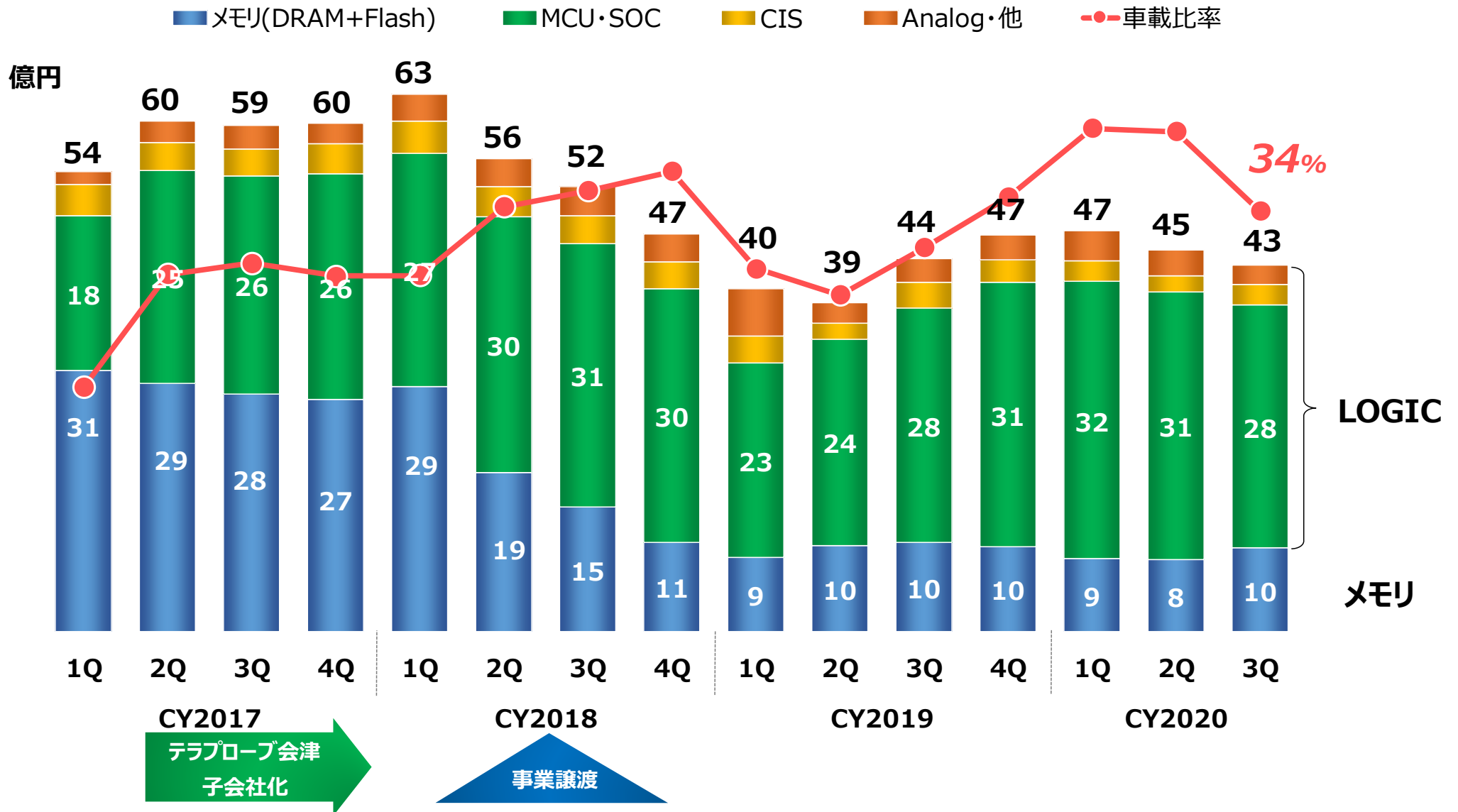
本資料では、増減率について、1,000%を超える場合や、比較対象の一方もしくは両方がマイナスの場合、原則として「-」と表示しています。

## 2020年12月期 第3四半期 業績サマリー

	億円	CY2020	CY2020	QoQ		CY2019	CY2020	YoY	
		2Q	3Q	増減	%	3Q累計	3Q累計	増減	%
売上高		44.8	43.0	△ 1.8	△4%	122.5	134.7	12.2	10%
営業損益		△ 0.3	△ 0.5	△ 0.2	-	△ 5.0	2.7	7.7	-
		△ 0.7%	△ 1.2%	△0.5pt	-	△ 4.1%	2.0%	6.1pt	-
経常損益		△ 0.8	△ 1.6	△ 0.8	-	△ 6.9	0.9	7.8	-
		△ 1.8%	△ 3.8%	△2.0pt	-	△ 5.6%	0.7%	6.3pt	-
特別利益		3.3	4.3	1.0	30%	6.7	8.8	2.0	30%
特別損失		0.0	3.3	3.2	-	2.7	3.4	0.6	23%
税金等調整前純損益		2.4	△ 0.6	△ 3.1	-	△ 2.9	6.3	9.2	-
親会社株主に帰属する 四半期純損益		1.1	△ 1.7	△ 2.8	-	△ 3.9	1.2	5.1	-
	US\$	107.59	106.84			109.66	107.94		
	NT\$	3.61	3.61			3.52	3.61		

- 売上高：QoQ減少（COVID-19感染症拡大や、主要国間の貿易摩擦の影響により、車載向けLogic中心に需要減少。一方、感染症の影響からの回復の兆しや、DRAM製品の受託増加などのプラス材料も）
- 営業損益、経常利益：QoQ減少（費用抑制に努めるも、売上高減少の影響により減少）
- 純損益：QoQ減少（不要設備売却による特別利益の計上、テラプローブ会津の事業終了決定に伴う特別損失の計上）

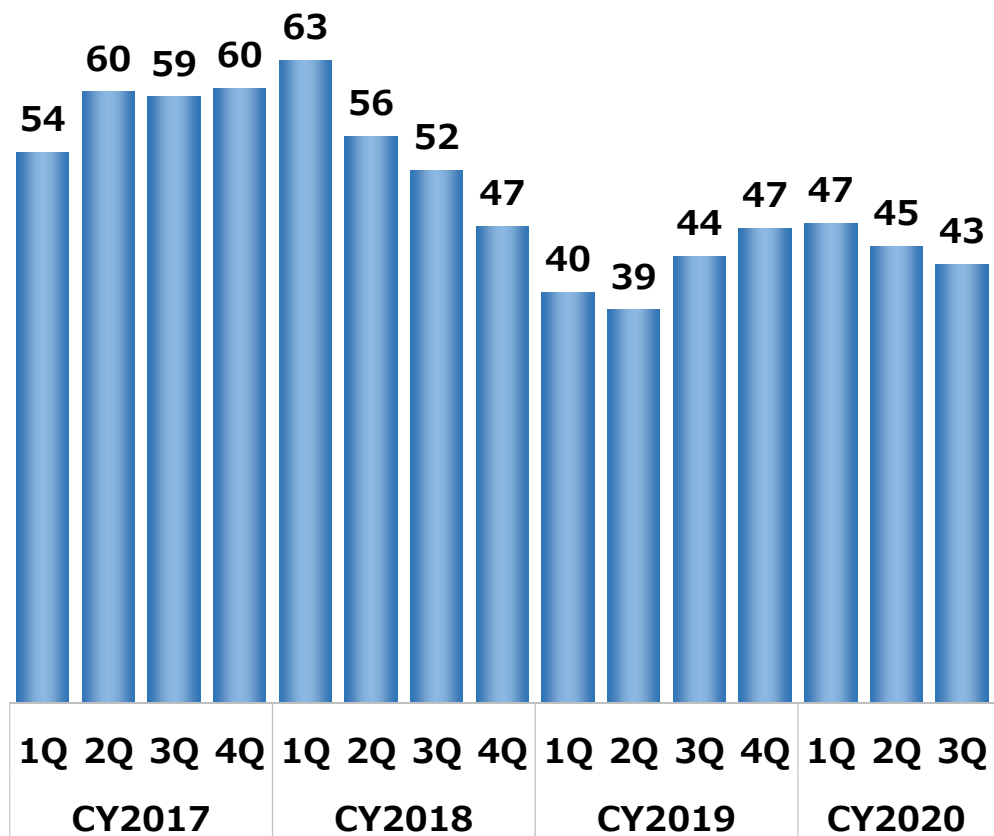
# 連結売上高推移（製品別）



# 連結売上高・営業利益の推移

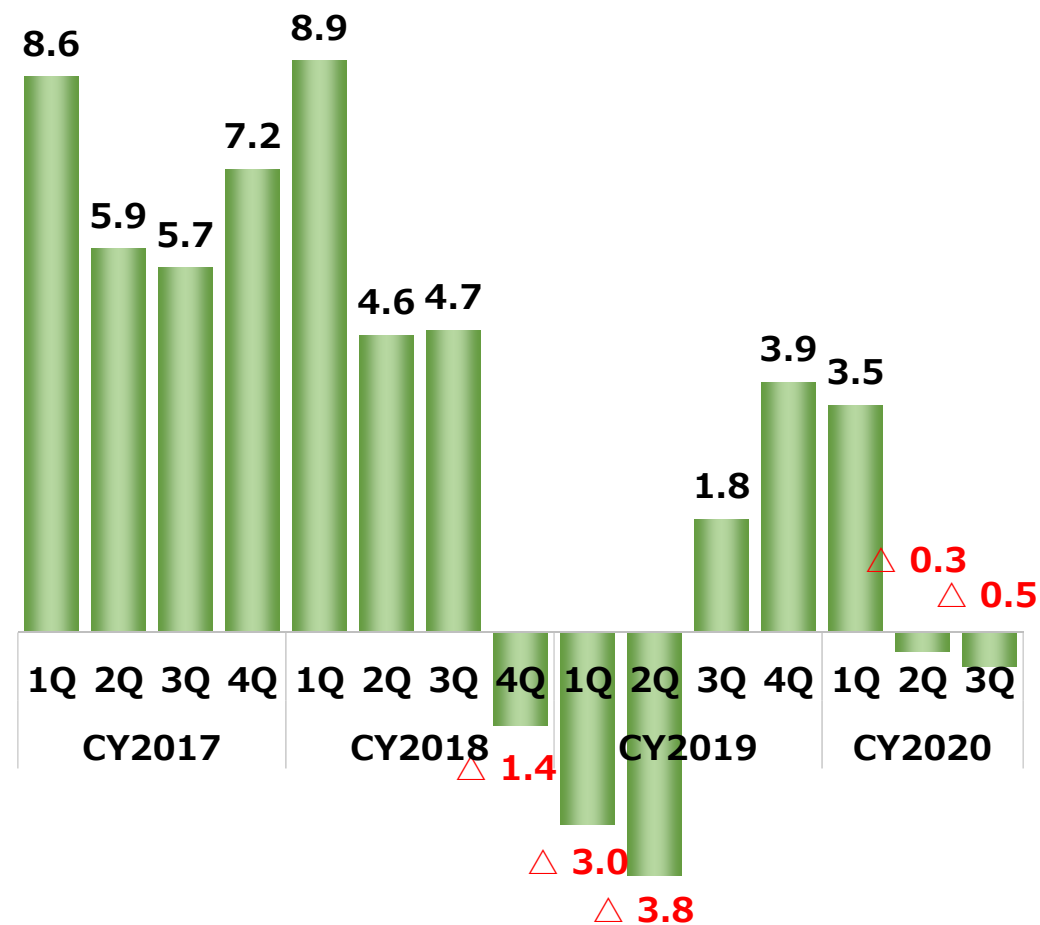
## 売上高

億円



## 営業利益

億円



# 2020年12月期 第3四半期 キャッシュフロー-財政状態

## キャッシュフロー

	億円	CY2020	CY2020	QoQ		CY2019	CY2020	YoY	
		4~6月	7~9月	増減	%	1~9月	1~9月	増減	%
営業CF		28	25	△ 3	△10%	34	74	40	115%
投資CF		△ 25	△ 11	14	-	△ 51	△ 50	1	-
FCF		3	14	11	383%	△ 17	24	41	-
財務CF		3	△ 13	△ 16	-	△ 29	△ 12	17	-

## 主要B/S項目

	億円	CY2020	CY2020	QoQ		CY2019	CY2020	YoY	
		6月	9月	増減	%	9月	9月	増減	%
現預金		112	109	△ 3	△3%	98	109	11	11%
有形固定資産		394	374	△ 20	△5%	375	374	△ 1	△0%
総資産		575	549	△ 26	△4%	542	549	7	1%
有利子負債*		223	209	△ 14	△6%	215	209	△ 6	△3%
純資産		308	307	△ 2	△1%	292	307	14	5%

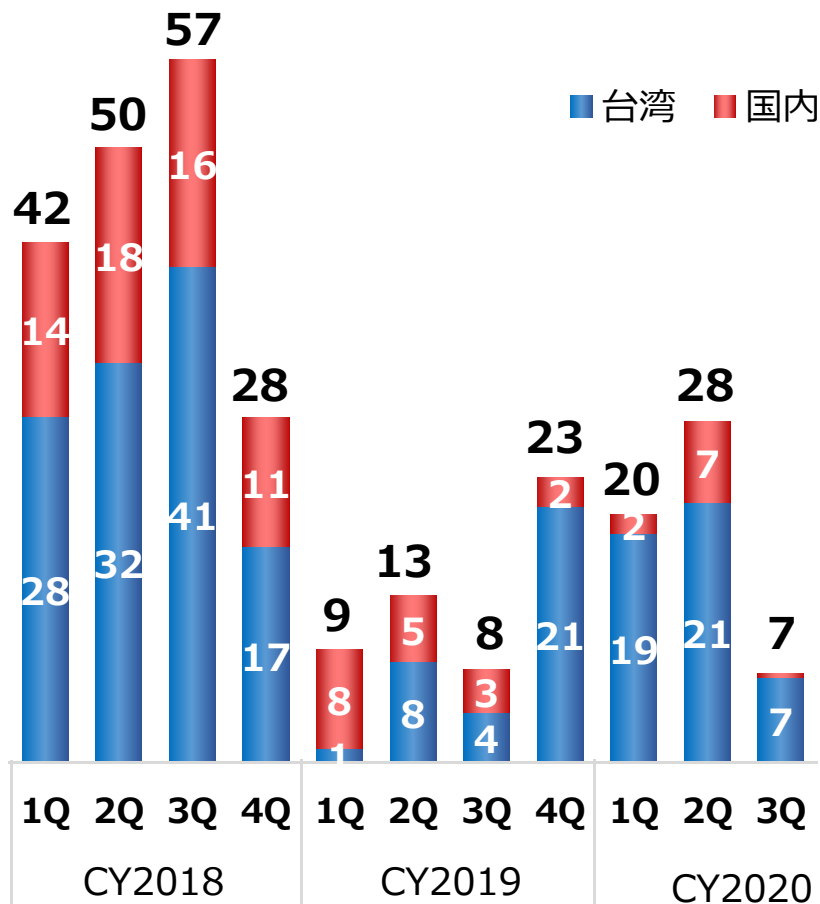
\*有利子負債 = 借入金 + リース債務

○ FCFプラスを継続。また、前四半期末と同水準の現預金を維持。

# 設備投資及び減価償却

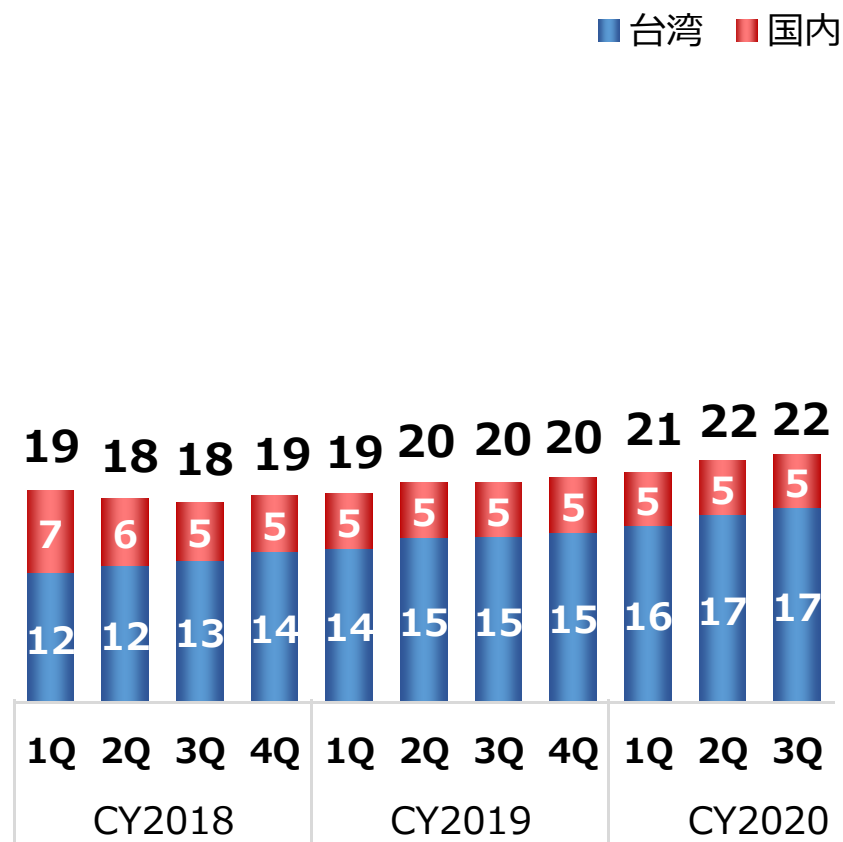
## 設備投資

億円



## 減価償却

億円



○ 投資抑制を継続。



# 2020年12月期 業績予想

本資料では、増減率について、1,000%を超える場合や、  
比較対象の一方もしくは両方がマイナスの場合、  
原則として「-」と表示しています。



## 2020年12月期 業績予想

	億円	CY2020	CY2020	QoQ	%	CY2019	CY2020	YoY	%
		3Q	4Q	増減		通期	通期	増減	
売上高		43.0	47.7	4.7	11%	169.1	182.4	13.3	8%
営業損益		△ 0.5	1.5	2.1	-	△ 1.1	4.2	5.3	-
		△ 1.2%	3.2%	4.4pt	-	△ 0.7%	2.3%	3.0pt	-
経常損益		△ 1.6	0.7	2.3	-	△ 3.9	1.6	5.5	-
		△ 3.8%	1.5%	5.3pt	-	△ 2.3%	0.9%	3.2pt	-
親会社株主に帰属する 四半期純損益		△ 1.7	△ 1.6	0.1	-	△ 2.4	△ 0.4	2.0	-
	US\$	106.84	105.35			109.29	107.29		
	NT\$	3.61	3.60			3.53	3.60		

- 売上高: QoQ増加 (PTI※からの事業譲受、車載Logic需要の回復)
- 営業利益、経常利益: QoQ改善 (売上高の増加に伴い、黒字回復)
- 純損益: QoQ改善 (テラプローブ会津事業終了決定に伴う構造改革費用の計上)

※ Powertech Technology Inc.

# ビジネス環境とトピックス

## ビジネス環境とトピックス

### ① COVID-19の影響

- ・ 車載向けLogic製品の需要回復などが見られるが、国内外ともに感染の再拡大と、その影響に対しては引き続き注視

### ② 中国子会社設立について (2020年3月5日発表)

- ・ 米中貿易摩擦の動向により、設立及び事業開始時期は見極めが必要
- ・ 長期的な成長性とビジネス機会については期待

### ③ PTIからのウエハテスト事業譲受 (2020年8月7日発表)

- ・ 予定通り、2020年10月1日付で譲受完了

### ④ テラプローブ会津の事業終了決定 (2020年11月13日発表)

- ・ 株式会社テラプローブ会津の事業を2021年12月末を目途に終了

## テラプローブ会津の事業終了決定

連結子会社である株式会社テラプローブ会津（主な事業：車載向けLogic製品のウエハテスト）の事業を2021年12月末を目途に終了

継続的な  
受託量の減少

- 顧客の生産体制の変化
- 更なる受託量の減少見込

新規顧客の  
獲得困難

- COVID-19の影響
- 主要国間の貿易摩擦

改善余地の  
限定

- 経営効率化施策は実施済
- 追加投資の効果は限定的

テラプローブの  
九州事業所へ  
人員・設備を集約



国内事業の  
経営効率改善

## 今後スケジュールと業績への影響

### 九州事業所への生産体制集約

- ・人員
- ・設備



顧客との調整等を経て、  
最終スケジュール決定

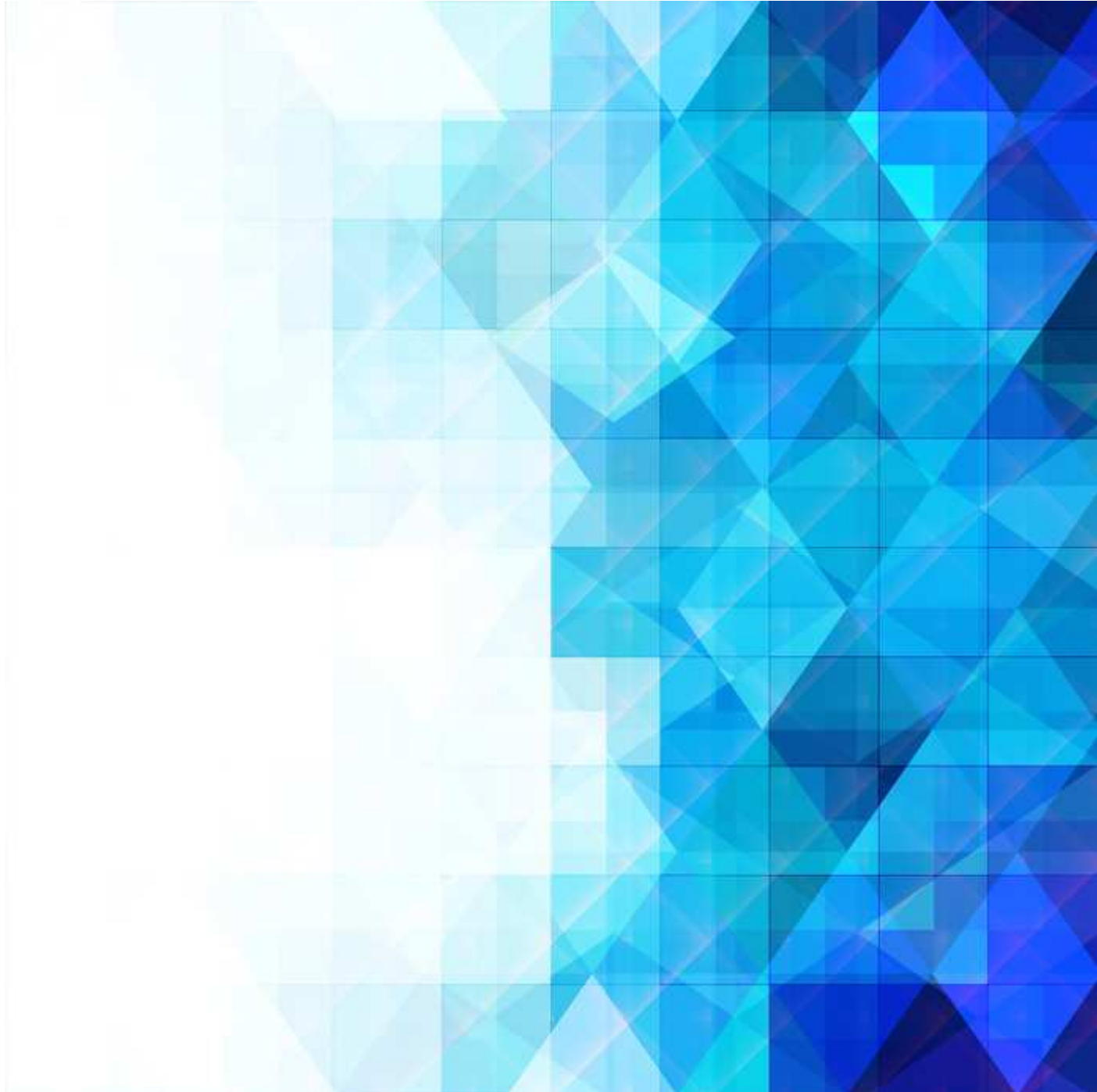
### 実績および予想に反映済みの費用

CY2020 3Q  
減損損失 256百万円  
CY2020 4Q  
構造改革関連費用 130百万円



未確定の費用を含め、  
九州事業所への集約に  
よる費用削減効果で早  
期回収を図る

# 当社の方針

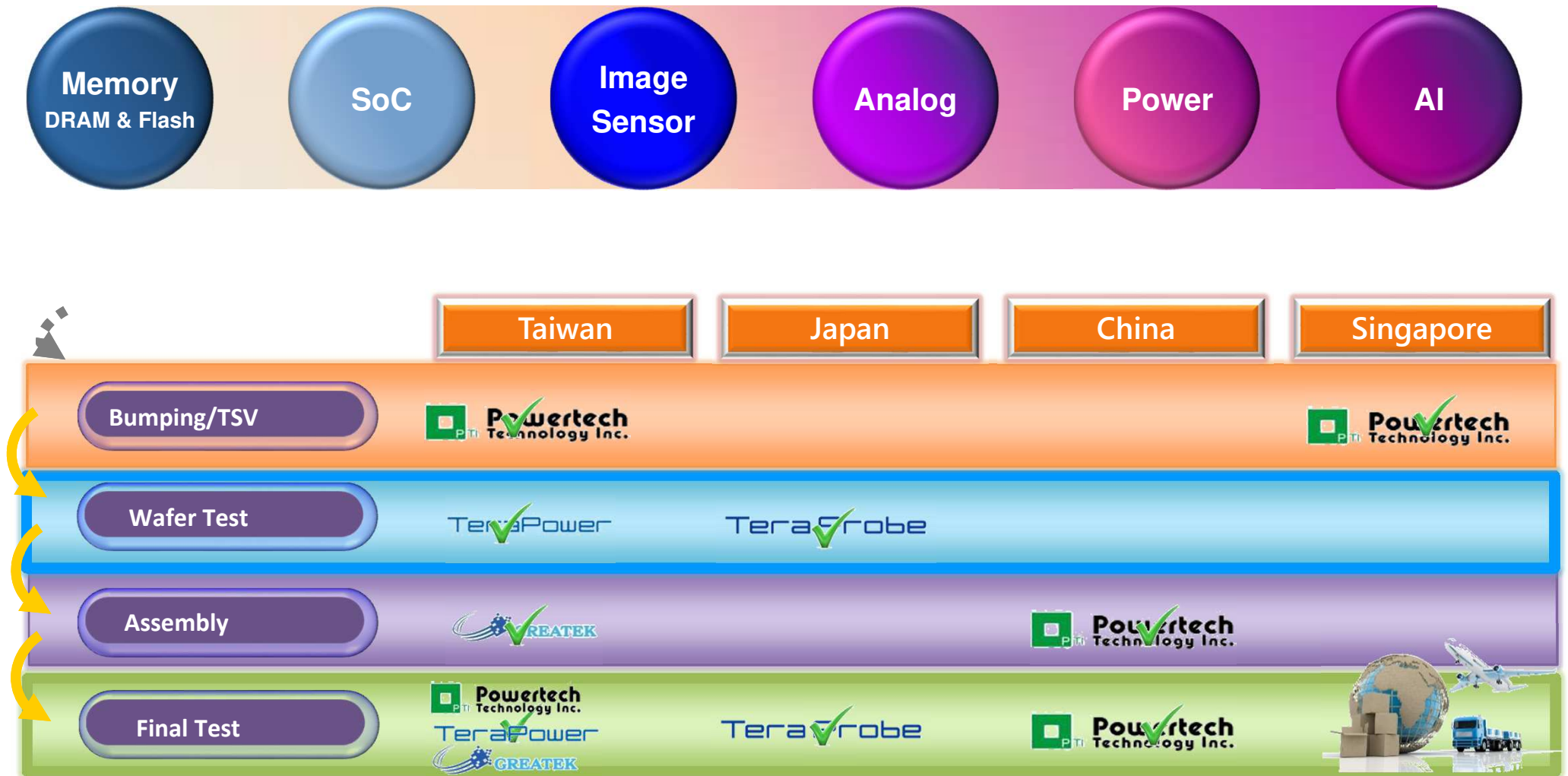




# テストサービスロードマップ

(「2019年12月期 決算説明資料」から一部アップデート)

## Memory, SoC, Sensor, Analog, AIまで幅広い半導体テストの対応



### ① 売上拡大

- ・ お客様のグローバル化サポート
- ・ 地の利を活かした日本-台湾サプライチェーン、ターンキー提案
- ・ データベースソリューションの構築と提案

### ② 品質、技術レベルの更なる向上

- ・ PTIグループとしてのR&D活動推進（WT/FT）
- ・ 強み（量産ノウハウ、技術資産）を活かした開発活動推進

### ③ ミニマルオペレーションの継続

- ・ 必要かつ適正な投資水準の見極め
- ・ 技術的なコスト低減アプローチの実行

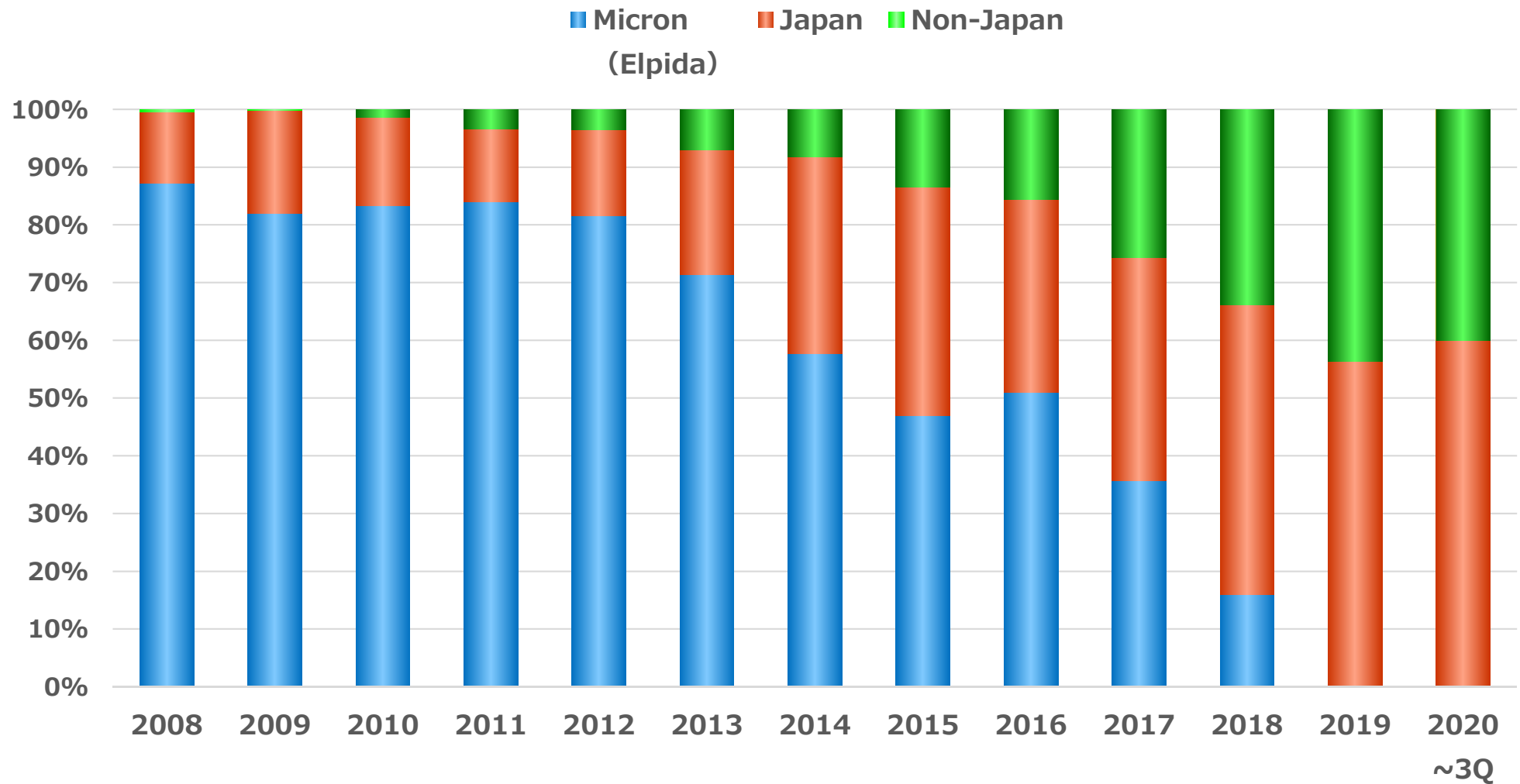
# 1. アプリケーション別売上高推移

(億円)

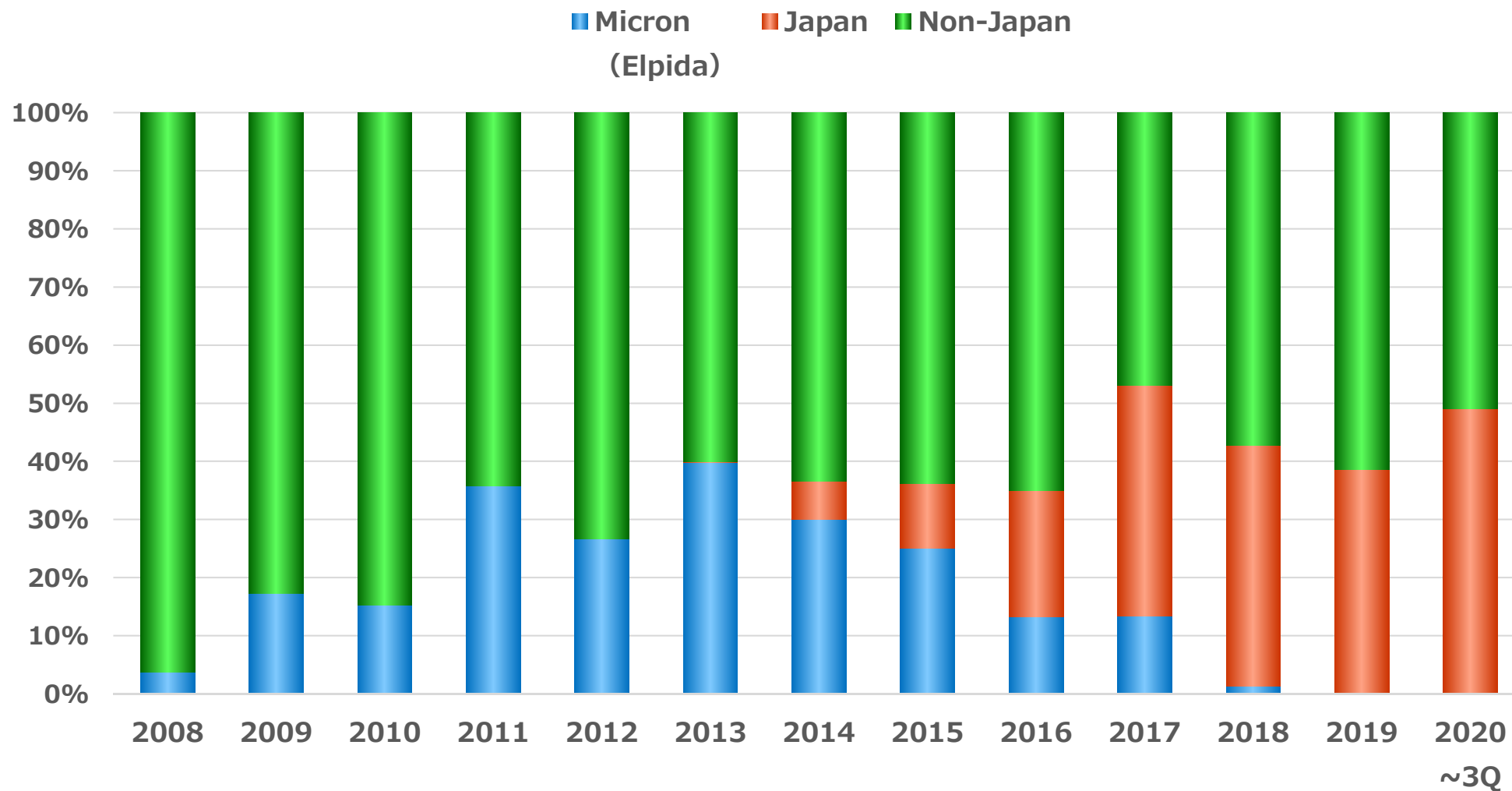
	2016	2017	2018	2019	2020 3Q累計
産業・医療	6.0	6.8	9.3	10.3	8.6
車載	28.8	52.3	73.5	52.5	52.1
コンシューマ	153.1	119.4	129.0	98.4	71.1
他			5.7	7.8	3.0
計	187.9	178.5	217.4	169.1	134.7

	2016	2017	2018	2019	2020 3Q累計
産業・医療	3%	4%	4%	6%	6%
車載	15%	29%	34%	31%	39%
コンシューマ	81%	67%	59%	58%	53%
他			3%	5%	2%
計	100%	100%	100%	100%	100%

## 2. 顧客国別 売上高構成比 (TPJ & TPA)



## 2. 顧客国別 売上高構成比 (TPW)



## 本資料における注意事項等

- 本資料は投資家の参考に資するよう、株式会社テラプローブ（以下、弊社）の現状を理解していただくために作成したものです。
- 本資料の一部には監査法人の監査やレビューの対象外の内容が含まれております。
- 本資料に記載された内容は、発表時点において一般に認識されている経済社会等の情勢及び弊社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
- 投資を行う際は、必ず弊社が開示している資料をご覧ください。投資家ご自身の判断において行っていただきますよう、お願い致します。

【本資料及び当社IRに関するお問い合わせ先】

株式会社テラプローブ 財務部

TEL: 045-476-5711

E-mail: [ir@teraprobe.com](mailto:ir@teraprobe.com)

URL <http://www.teraprobe.com/>